

第4回 リハビリ手帳普及事業案内

他職種からのリハ手帳 アンケート結果

神奈川県

理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会

リハビリ手帳普及事業代表

“アンケート対象職種”と“アンケート内容”

小田原市所属 ケアマネジャー

2024年4月7日実施

日本在宅ヘルパー 協会横浜支部

2024年4月24日実施

サイズ

記載スペース

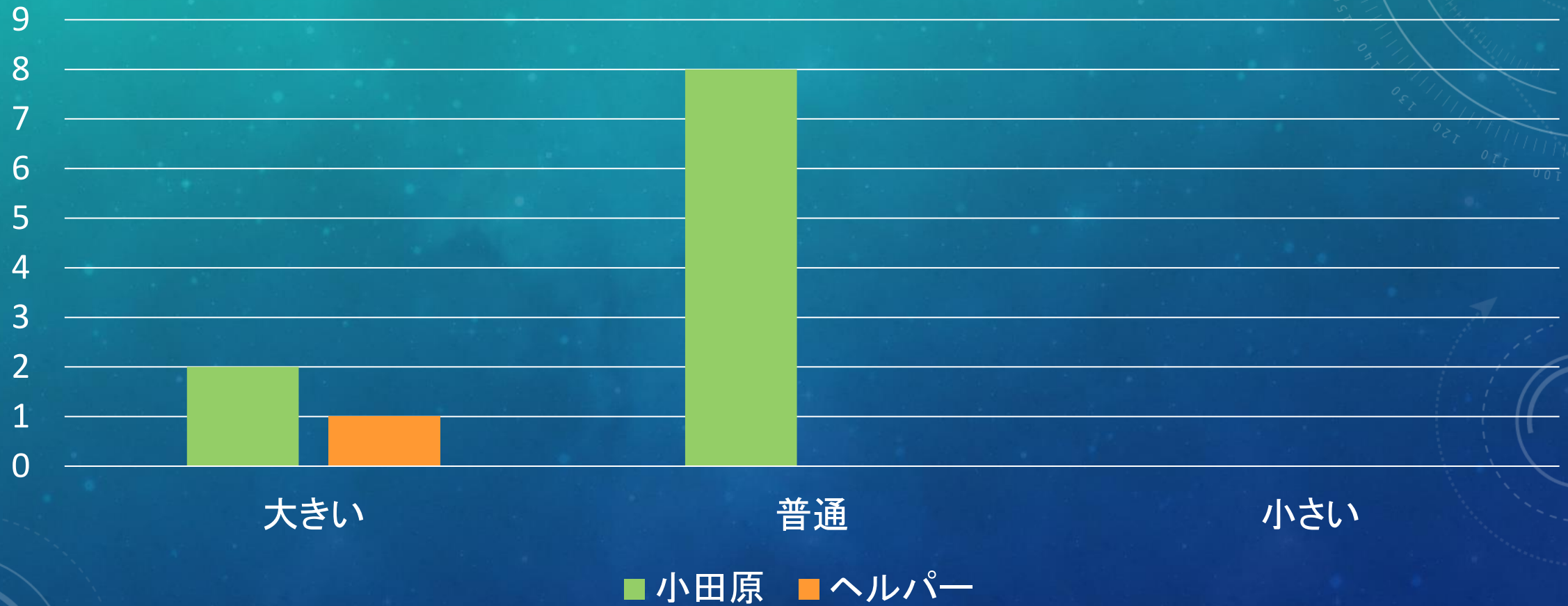
他職種の参考になるか

追加項目

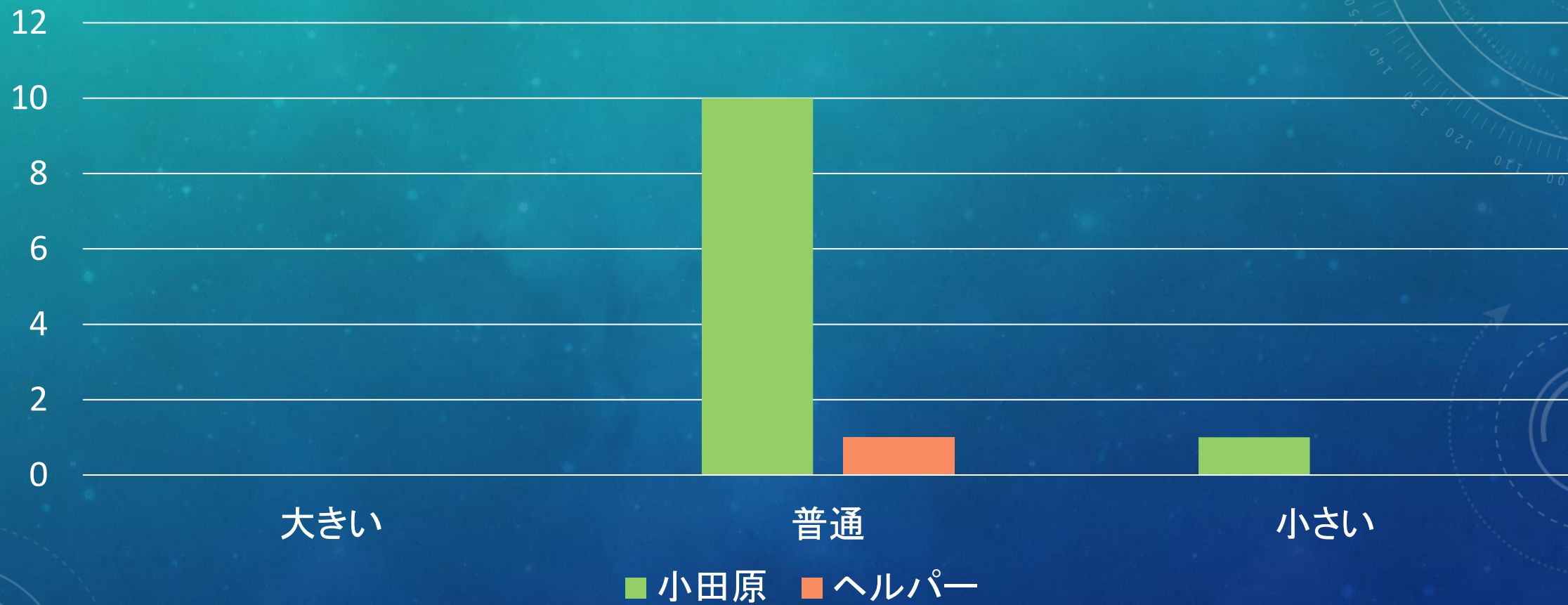
運用や流れ

フリーコメント

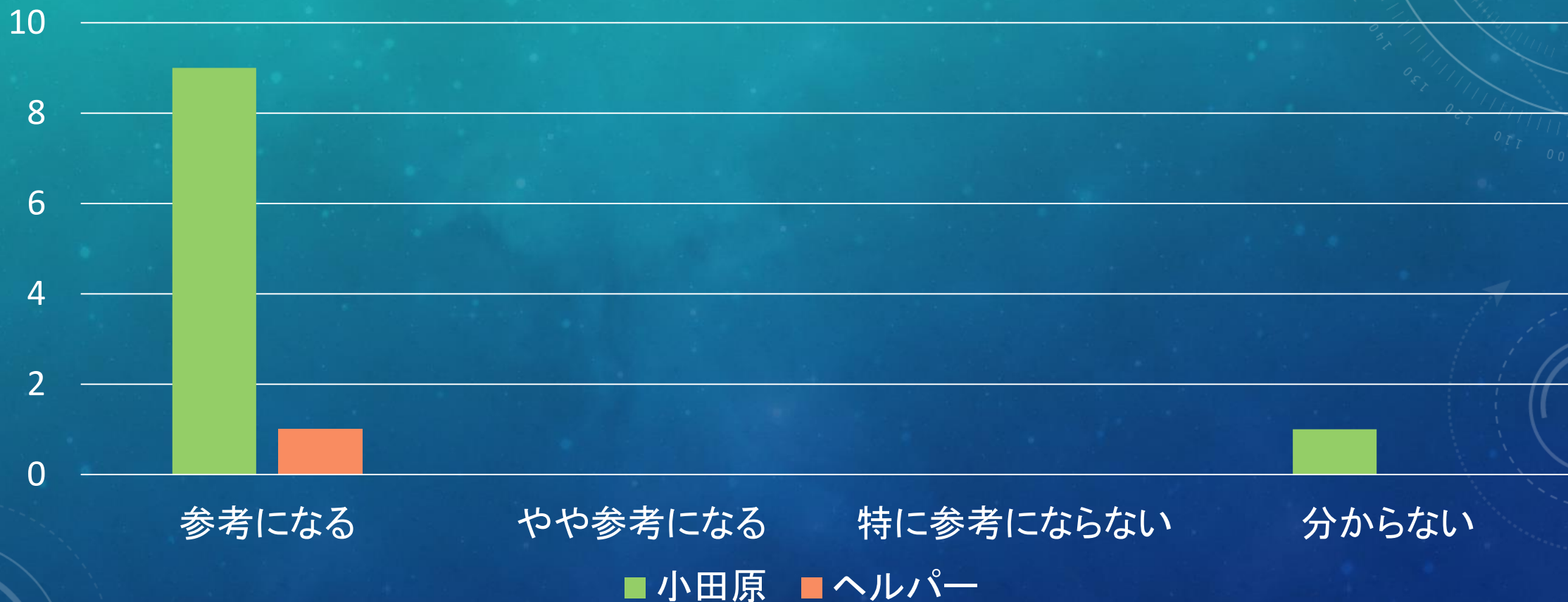
サイズについて



記載スペースについて



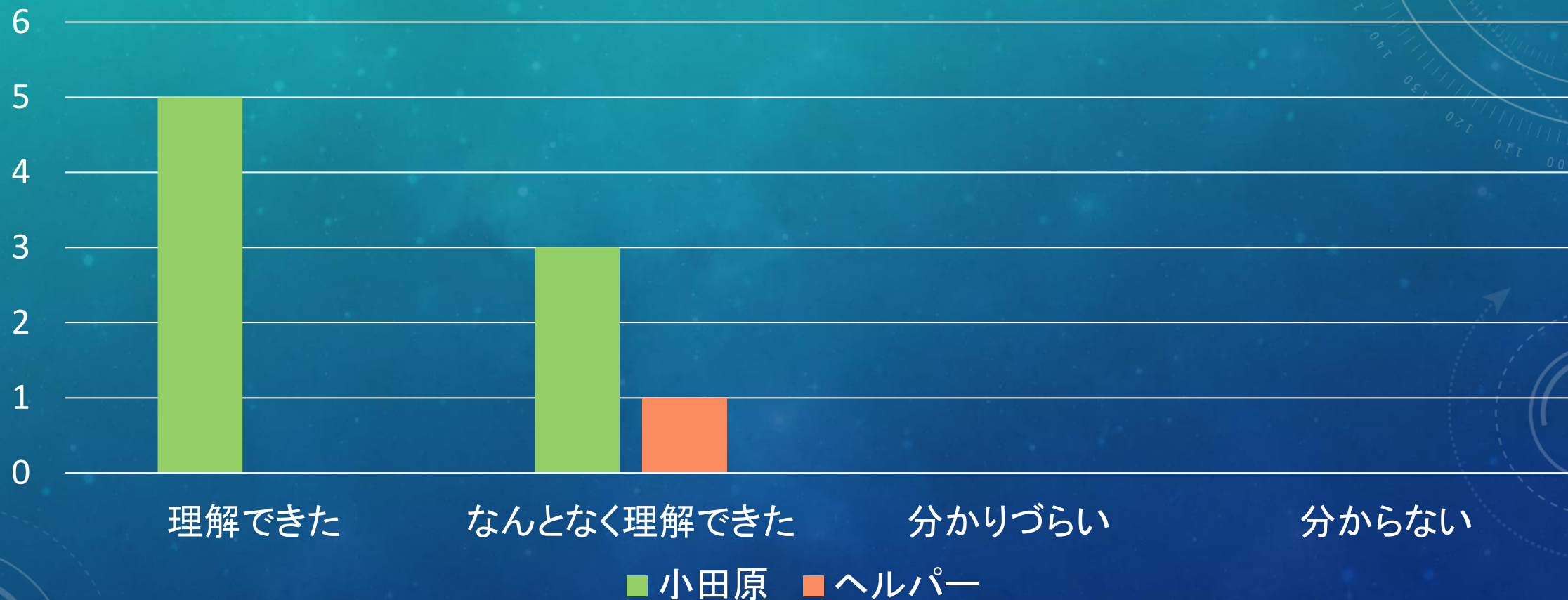
記載項目(シート)は、関わる職種(ケアマネジャー、ヘルパー)の皆様にとって参考になりそうですか(記載スペース 含む)



全シート以外に、追加した方がいいと思われる項目(シート)があれば教えてください。(ケアマネジャーより)

- 階段の項目に(本人・家族のOKがあれば)段差の写真の添付があれば助かります。
- 認知面や精神状態のシートがコミュニケーションのシートだけだと少ないかなと・・・
- リハビリ時のワンポイントアドバイス
- 自助具の紹介
- 全て必要なものが含まれている
- 「嚥下や咀嚼に関する情報」「食事」の項目をひとつにまとめるか、次のページにする方が使いやすいと思います
- 高次脳機能障害の場合は別シートが必要かと思います
- 認知症の種類や症状、高次脳機能障害の有無や症状等が欲しいです

リハビリ手帳の“運用”や“流れ”の 説明・内容について



その他、ご意見やご感想がございましたらご記入ください。 (①)

- 入院中からの記入(病院スタッフとの連携)が可能となりありがたい。
- 入院中のリハビリから在宅に戻られてからのリハビリの内容が分かるのでとても良いと思います。
- リハビリの重複状況が分かり、継続の面では分かりやすく活用につながればと思う(退院後のリハサマリーの活用につながる)
- この手帳の財源は何処から出ているのでしょうか？
- 利用者の保管方法を、糖尿病ノート同様どのように考えているのか？
- 特にございません。
- リハ職からの情報が得られやすくなるので大変よいと思いますが、手帳への記載が負担にならないか少し心配になった。
- 何処から発行されたかが表紙にあると良いと思う。(「いつ」「どこの医療機関から」等)

その他、ご意見やご感想がございましたらご記入ください。 (②)

- 病院のリハ職の方が、これまでの情報を整理するのは大変そう・・・と感じた。(実際の環境や家族の介護力など退院してみないと分からないことが沢山あります・・・)
- ほぼ網羅していると思います。このツールを関わる人の情報共有ツールとして活用していけると良いと思います。
- 内容に関してはとても良いと思います。出来あがりましたら参考にしたいと思います。
- リハビリ手帳はセラピストが保管するのですか？
- 記入はサービス時間外で行うのですか？(自宅内に保管するのは難しいと思います)
- 利用者に配布すると紛失するのではないか(高齢者は自宅の中でも物を失くすことが多い)
- 通所リハビリ、訪問リハビリサービスに活用したいです。
- サマリー的に活用できます。
- 項目のボリュームが多いので、更新が大変かと思います。更新を確実に実施しなければ、この手帳を生かすことが難しいと思います。

以下のアドレスにアクセスしていただき、アンケートにご協力お願い致します。

- https://docs.google.com/forms/d/1E56aaKrpjlu7Z9M17xrMK_9_GAFaschZwvJVslEa_0w/view_form?edit_requested=true

次回以降の予定

- サイズ、ファイリング方法、印刷等の説明
- 使用方法(基本セット、必要項目選択、ダウンロード、印刷、PC入力)の説明
- 使用例提示

上記を、ご説明させていただきます。